財務省第２入札等監視委員会　平成27年度第３回定例会議審議概要

<table>
<tr><td>開催日及び場所</td><td colspan="2">平成28年３月10日（木）　東北財務局７階会議室</td></tr>
<tr><td>委員</td><td colspan="2">委員長　青木雅明（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授）
委員　髙木龍一郎（東北学院大学副学長）
委員　成田由加里（公認会計士）</td></tr>
<tr><td>審議対象期間</td><td colspan="2">平成27年10月１日（木）～ 平成27年12月31日（木）</td></tr>
<tr><td>抽出案件</td><td>４件</td><td>（備考）</td></tr>
<tr><td>競争入札（公共工事）</td><td>１件</td><td>契約件名：（H27）吉倉住宅ほか１住宅耐震改修工事
契約相手方：株式会社シマ東北支店（法人番号 3120001001940）
契約金額：151,200,000円
契約締結日：平成27年10月13日
担当部局：東北財務局総務部会計課</td></tr>
<tr><td>随意契約（公共工事）</td><td>１件</td><td>契約件名：下北合同庁舎冷却塔・熱源周り制御機器交換工事
契約相手方：大成温調株式会社東北支店（法人番号 3010701005946）
契約金額：6,372,000円
契約締結日：平成27年11月10日
担当部局：仙台国税局総務部会計課</td></tr>
<tr><td rowspan="2">競争入札（物品役務等）</td><td rowspan="2">２件</td><td>契約件名：仙台合同庁舎（新庁舎）保安警備業務
契約相手方：株式会社東武（法人番号 6370001021309）
契約金額：10,692,000円
契約締結日：平成27年11月６日
担当部局：東北財務局総務部会計課</td></tr>
<tr><td>契約件名：確定申告電話相談センター運営委託業務
契約相手方：株式会社ベルシステム24（法人番号 2010001159015）
契約金額：36,509,795円
契約締結日：平成27年12月９日
担当部局：仙台国税局総務部会計課</td></tr>
<tr><td>随意契約（物品役務等）</td><td>－件</td><td></td></tr>
<tr><td>応札（応募）業者数1者関連</td><td>１件</td><td>※随意契約（公共工事）下北合同庁舎冷却塔・熱源周り制御機器交換工事に同じ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">委員からの意見・質問、それに対する回答等</td><td colspan="2">意見・質問</td><td>回答</td></tr>
<tr><td colspan="2">次葉のとおり</td><td>次葉のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会による意見の具申又は勧告の内容</td><td colspan="2">なし</td><td></td></tr>
</table>

意 見 ・ 質 問	回　　答
【事案１】 契 約 件 名 ：（H27）吉倉住宅ほか１住宅耐震改修工事 契約相手方：株式会社シマ東北支店 （法人番号 3120001001940） 契 約 金 額 ：151,200,000円 契約締結日：平成27年10月13日 担 当 部 局 ：東北財務局総務部会計課	
落札率が99.7％と極めて高率であるが、要因は何か。	当該工事は、第１回目を平成27年６月に公告したが、参加者がいなく不調に終わっている。再度公告の上、第２回目を平成27年８月に開札し、参加者は１者（現契約者の㈱シマ）が参加したが、三度の札入れでも不落に終わっている。再々度公告のうえ10月に第３回目の入札を実施し落札に至ったものである。結果として、複数回（４回）に応札が、高率となった要因だと考えられる。
【事案２】 契 約 件 名：仙台合同庁舎(新庁舎)保安警備業務 契約相手方：株式会社東武 （法人番号 6370001021309） 契 約 金 額：10,692,000円 契約締結日：平成27年11月６日 担 当 部 局：東北財務局総務部会計課	
予定価格に対し、３倍以上の価格で応札している業者があるが、なぜここまで差があるのか。	主たる経費の要因は、人件費が大きく占めており、それぞれの応札業者の人件費の捉え方による違いがあることが、大きな要因だと考えられる。
【事案３】 契 約 件 名：確定申告電話相談センター運営委託業務 契約相手方：株式会社ベルシステム24 （法人番号 2010001159015） 契 約 金 額：36,509,795円 契約締結日：平成27年12月９日 担 当 部 局：仙台国税局総務部会計課	
前年と同じ請負業者とのことであるが、請負可能な業者はどれくらいいるのか。	仕様書を交付し、入札参加を呼び掛けた業者は８者である。
１者応札となった理由は何か。	外部の空きテナント等、電話相談センターの設置場所の確保が平成27年度は困難な状況であり、結果として本件の入札公告も遅れてしまったため、業者側の業務準備期間が十分確保されなかったことが主な理由である。
【事案４】 契 約 件 名：下北合同庁舎冷却塔・熱源周り制御機器交換工事 契約相手方：大成温調株式会社東北支店 （法人番号 3010701005946） 契 約 金 額：6,372,000円 契約締結日：平成27年11月10日 担 当 部 局：仙台国税局総務部会計課	
７月に実施した１回目の入札においては、１者応札で不落とのことであったが、震災復興の影響	複数の応札業者を確保するため、機械設備工事と電気工事を併せた入札としたが、業者側によると、

意　見　・　質　問	回　　答
により請負業者が少ないということか。	双方の工事を併せての受注は難しいため、入札参加を見合わせたと聞いている。よって、２回目の入札の実施に当たっては、機械設備工事のみとしている。
本件が１者応札となった理由は何か。	業者へ確認したところ、公告されていることは知っていたが、入札時期が工事繁忙期の10月であり、スケジュール調整ができなかったと聞いている。
【総評】 １　審議した４件の事案に係る入札手続及び入札は、適正に行われたと了解した。 ２　落札価格又は予定価格に比し、極めて高額な金額で入札した業者に対して、入札制度の公正性・透明性を保つため、なぜ入札金額が高額になったのかを確認してほしい。	